

「第100回 全国高校野球選手権記念大会 代表校・応援団の手引」の25～30ページに注意点が詳細に記載されていますが、文量が多いので**応援の皆さんが関係する事項に絞って載せます**。特に、**ツイッター、LINE、インスタグラム、YouTube、フェイスブックなどのSNSに写真・動画を投稿・掲載するのが禁止されていることです**。(明商のホームページには、応援団風景とグラウンド上のプレーしていない場面の写真を各2～3枚程度載せるのが認められています。最大合計6枚ということです。)

また、座席の上に立っての応援、「タオル回し」の応援も自粛、得点時の「笑点」も一カ所に集まり盛り上がるのが禁止されています。

本校は夏の甲子園初出場ですので、以下を一読しトラブルが無いように野球部を応援しましょう。

1. スタンドへの持ち込み物品や用具 (P25～28)

ブラスバンドの楽器の持ち込みは認められています。楽器収納用ケースは楽器運搬用バス(トラック)に残してください。(28ページの(5)①) 和太鼓は禁止されていますが、ブラスバンド用のドラム(太鼓)を応援団リーダーが使うことは認められています。60センチ以上のメガホンは×。(表の形式で応援の用具が細かく規定されていますが、省略します。)

【応援での禁止行為】

- ・ 応援団員・チアリーダー他がブラスバンド前の広いスペースで応援、演武すること
- ・ チアリーダーが**横列**で踊ること
- ・ 応援団員・応援生徒他がバケツで水をかぶること
- ・ 応援団員・応援生徒が上半身裸になること
- ・ **座席・椅子に立っての**応援やボード(選手名・応援団指示用・ブラスバンド用)を掲出すること
- ・ **ウェーブ行為**、一般客へ応援を要請し煽ったり扇情的な応援をすること

(3) 応援用に配布物がある場合

球場外周やスタンド内でのメガホンなど、応援グッズの配布と回収は事故・トラブルの元になりますので禁止します。地元を出発するとき、もしくは応援団バスの中で配布してください。

2. 応援での注意やマナー (P28～29)

(1) 基本的にはアルプス席が学校の応援席

(略)

下段の広いスペースは緊急避難路です。立ち止まったり、ボードを掲げたり、荷物を置いたりしないでください。

(2) 試合中のファウルボール

(略)

(3) マナーを守った節度ある応援

対戦相手校の投手が投球動作に入ったときに大声を出すなど、プレーを妨害するような応援は行ってはいけません。ブラスバンドの演奏やドラム（太鼓）を使つての応援は攻撃のみとします。以下の場合、演奏及びドラムは使用せず、声と手拍子、拍手のみの応援としてください。

①シートノック中

②自校の守備中

③攻撃・守備ともに3アウトになった時点

さらに以下の事項をお守りください。

- ・試合が中断（球審の場内放送や選手の怪我など）した場合、演奏や応援は直ちに中断してください。応援・演奏が開始できるのはプレーボール以降です。
- ・演奏の開始は各イニング攻撃時、先頭打者がアナウンスされてからとします。ただし、試合前のエール交換時の演奏は可能です。
- ・5回終了時のグラウンド整備中は、演奏や応援を中止して水分補給や休息に充ててください。

(4) 応援リーダーの服装・所作など

部活動の応援にふさわしいものになるよう、ご協力ください。チアリーダーを含め、派手な祭り装束やハッピー姿で指揮・応援することはいけません。応援リーダーは下段通路や中段通路で指揮してください。移動しての応援はできません。また、得点時などに野球部員や生徒が座席に立ったり、一カ所に集まっての盛り上がる行為等は禁止します。

(略)

(7) その他

タオルを回しての応援は、守備選手に緊張感・威圧感を与えますので自粛してください。

3. 写真・動画撮影について (P29)

- (1) 甲子園球場での選手権大会を観戦、応援する一般客や学校関係者（教職員・生徒・保護者・OBほか）などすべての観客は、個人で楽しむ目的に限り写真や動画の撮影をすることができます。写真や動画データは第三者に譲渡できません。
- (2) 上記1のすべての観客はグラウンド上でのプレーや選手、応援団風景などを撮影した写真や動画を電子媒体※に掲示、投稿することはできません。これは選手や学校応援団を含む観客らの肖像権をめぐる無用のトラブルを防ぐためです。もちろん出版物掲載（無代や有代問わず）や写真、動画販売を目的とした撮影は禁止です。 ※電子媒体=YouTubeなどのウェブサイトやフェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINEなどのSNS
- (3) 学校関係者が応援団風景などの写真を撮影し、自校のホームページのみに掲載することは認めます。グラウンド上は個人が特定されず、プレーしていない場面の図柄の掲載を認めます。応援団風景、グラウンド

それぞれ掲載枚数は2～3枚程度とします。詳細は、8月2日の応援団責任者会議・責任教師会議で説明します。写真や動画データの第三者への譲渡はできません。トラブルが起きた場合は学校の責任で対応してください。

- (4) 卒業アルバムや記念誌、会報（生徒会・OB会・PTAなど）、学校の資料保存用として、写真や動画の撮影を撮影業者が行う場合は認めます。責任教師にお渡しする「写真・動画撮影等の許可申請」（様式11）に記入の上高野連事務局に申請してください。
- (5) 写真や動画を撮影する際は、スタンドでの三脚の使用はできません。また、撮影のためにみだりに座席を移動したり通路、危険な場所、グラウンド内での撮影は禁止です。
- (6) 新聞・雑誌、テレビなどの報道カメラマンは取材協定に則って取材、撮影しています。取材や撮影に影響しないよう、係員の指示に従ってください。

4. 試合当日の応援の流れ (P30)

- (1) スタンドの入退場は大変混雑します。危険防止のためにも係員の指示を必ず守ってください。学校応援団の入退場門は、1塁側チームは1号門と24号門の間、3塁側チームは14号門と15号門の間にある入退場門（アルプスと外野の境界通路）となります。第1試合の応援団は開門と同時に入場できますが、第2試合以降については前の試合の7回表を目安に係の指示でブラスバンド、応援リーダー、チアリーダー、一般生徒の順に入場します。5回裏終了を目安に入場門に集合し、入場券を一人1枚ずつ持って入場してください。前の試合の進行状況により、試合終了後に入場になる場合があります。

(略)

- (5) 各校の初戦（第8日・第2試合まで）では、2回表裏の攻撃が始まる前にそれぞれの校歌が流れます。ブラスバンド演奏は控えてください。手拍子や歌うことはできます。